



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

平成27年4月23日(2015) 第0023号



陸前高田の春

『人生のスピード』

院長メモ

私：「ばあちゃん、来月血液検査させて下さい。」
 患者：「はあ？先生この前採血したばかりでねえか。」
 私：「前は今年の10月だからもう半年になるから・・・」
 患者：「いやあ時のたつのは速いもんだなあ」
 私：「お互いこうやって年をとっていくんですかね。」

患者：「ところで先生、おらあ誰からか聞いたけど、年と時間の過ぎる速さってのは同じらしいな。」

私：「……」

患者：「だから、10代は時速10km、子供の時は時間なんて何ほでもあったべ？20代、30代、40代、おらあは子育てに夢中であつと言う間に50代を過ぎて、気が付いたら83才。時速83kmなんてぶつかったら死ぬべ。」

私：「ブレーキかけたら？」

患者：「バカ言え、時間にブレーキかけれっか？先生やれるもんならやってみろ！」

私：「そうか、私もいま時速60kmだから街中ならほとんどスピード違反だな。ブレーキ掛けても駄目かも。」

患者：「んだべえ・・・」

なに小洒落たこと言ってるんだか、このばあさん。こんな気の利いた事を教えてくれるのならズルしないで血圧の薬をきちんと飲んでほしい、と思いつつ休み満載の5月。

5月休診日・診療時間のお知らせ

(日曜・水曜・祭日は休診日です)

平成27年5月

★ 5月 7日(木)～ 9日(土)

休診

施設見学及び研修の為

★ 5月17日(日) 休祭日当番医

★ 5月23日(土) 午前診療

岩手県医師会郡市会長
会議の為

★ 5月30日(土) 午前診療

岩手西北医師会総会の
為

※ 場合により変更になる場合がございます。
御了承願います。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13 午前検査外来	14	15	16
17 休祭日 当番医	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○=休診日 ★=診療時間変更

岩手西北医師会学術講演会

未来へ続くSTORYを、この先もずっと。

手紙 ～親愛なる子供たちへ～

年老いた私が ある日 今までの私と 違っていても
どうかそのままの 私のことを 理解して欲しい
私が服の上に 食べ物をこぼしても 靴ひもを結び忘れても
あなたに色んなことを 教えたように 見守って欲しい

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も 繰り返しても
その結末を どうかさえがらずに うなずいて欲しい
あなたにせがまれて 繰り返し読んだ絵本の あたたかな結末は
いつも同じでも 私の心を 平和にしてくれた

悲しいことではないんだ 消えて去って行くように 見える私の心へと
励ましの まなざしを 向けてほしい

楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを いやがるときには 思い出して欲しい
あなたを追い回し 何度も着替えさせたり 様々な理由をつけて
いやがるあなたと お風呂に入った 懐かしい日のことを

悲しいことではないんだ 旅立ちの前の準備をしている私に
祝福の祈りを捧げて欲しい

いずれ歯も弱り 飲み込むことさえ 出来なくなるかも知れない
足も衰えて 立ち上がる事すら 出来なくなったなら
あなたが か弱い足で 立ち上がろうと 私に助けを求めたように
よろめく私に どうかあなたの 手を握らせて欲しい

私の姿を見て 悲しんだり 自分が無力だと 思わないで欲しい
あなたを抱きしめる力が ないのを知るのは つらい事だけど
私を理解して支えてくれる心だけを 持っていて欲しい

きっとそれだけで それだけで 私には勇気が わいてくるのです
あなたの人生の始まりに 私がしっかりと 付き添ったように
私の人生の終わりに 少しでも付き添って欲しい

あなたが生まれてくれたことで 私が受けた多くの喜びと
あなたに対する変らぬ愛を 持って笑顔で答えたい

～先日の医師会の認知症勉強会で紹介された詩です～

平成 27 年 4 月 17 日(金) ホテルメトロポリタン NEW WING

＜特別講演＞

座長 このの神経内科・脳神経外科クリニック 院長 紺野 敏昭 先生

演者 東海大学内科学系神経内科学 准教授 馬場 康彦 先生

このマガジンは当クリニックホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。

ゆとりが丘クリニック

検索